

添付資料4-11 建設工事費コスト管理計画書の内容及び提出時期

・建設工事費コスト管理計画書の内容

	内容	提出時期
総括表	建設工事費の金額を「建築」「電気設備」「機械設備」「外構（建築、電気設備、機械設備）」「その他」に区分して記載し、国に提出する。	A. 基本設計着手前
工種別内訳表	各工種別の内訳金額を記載する。 各工種の項目については、【参考資料4-7】「工種別内訳表の参考例」を参照のこと。	B. 基本設計完了時 C. 工事着手前
内訳明細書	構成、区分については、「公共工事内訳書標準書式」（建築工事編・設備工事編）によるものとし、適宜内訳が分かるように区分を行う。	D. 工事完了時 E. 事業契約書に規定する内訳書確定時
変更金額一覧表	変更該当部分の変更前後の数量・単価・金額を含む内容で、国と事前協議した上で、速やかに作成し提出する。構成、区分については、「公共工事内訳書標準書式」（建築工事編・設備工事編）によるものとし、適宜内訳が分かるように区分を行う。	設計・施工過程において、コストの変動が生じた時及び変更金額の確認の必要が生じた時

※総括表、工種別内訳書、内訳明細書は、提出時以降の設計、施工工程において変更があった場合には、変更協議の内容に応じて修正を行う。

<提出時期イメージ>

E. 事業費内訳書確定時※

A. 基本設計着手前 B. 基本設計完了時 C. 工事着手前 D. 工事完了時
(実施設計完了時)

設計業務	基本設計	実施設計	
		(実施設計)	(意図伝達業務等)
工事監理業務		工事監理	
建設業務		施工	

※Eの時期は事業契約書による